



次世代につなぐ健康長寿 生涯を通じた健康を考える

2015.10/30_金・31_土

会場：静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」

10月30日(金) 第1日目

9:30 開会

第20回記念セッションI

9:45 記念講演「ゲノム研究から見た健康・長寿」
静岡健康・長寿学術フォーラムの歩み

ポスターセッション

11:30 若手研究者による研究発表

学術セッションI

13:45 「医療ビッグデータを活用した次世代の医療」

学術セッションII

15:45 「脈管機能のイメージング解析が示す健康・長寿への提言」

第20回記念セッションII

17:30 記念講演「日本医療研究開発機構のミッションと展望」

10月31日(土) 第2日目

9:30

アジアセッション

静岡県-浙江省健康長寿フォーラム
「中国浙江省と静岡県における
高齢化の現状と今後の対応方策」

県民フォーラムI

「筋力アップは健康寿命アップ
～県民総ぐるみで健康寿命をのぼそう!!」

13:00

県民フォーラムII

「ウォーキングのすすめ
～転ばぬ先のウォーキング術～」

高校生セッション

「これからの研究・開発のシーズを育てる」

15:15

総括セッション

「人口減少・健康長寿社会を考える：若者、女性、高齢者 三方よしの社会づくり」

【本フォーラムは日本医師会生涯教育制度および日本薬剤師研修センター研修認定制度の研修です。】

主催／静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会(静岡大学・浜松医科大学・静岡県立大学・静岡県)

後援／静岡県教育委員会、一般社団法人静岡県医師会、一般社団法人静岡県歯科医師会、一般財団法人静岡県老人クラブ連合会、公益財団法人しずおか健康長寿財団、公益財団法人静岡県産業振興財団(ファルマバレーセンター、フーズ・サイエンスセンター)、公益社団法人静岡県栄養士会、公益社団法人静岡県看護協会、公益社団法人静岡県薬剤師会、公益社団法人日本農芸化学会、公益社団法人日本薬学会、公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム、静岡県健康づくり食生活推進協議会、静岡県製薬協会、静岡県中小企業団体中央会、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所、地方独立行政法人静岡県立病院機構(順不同)

10月30日(金)……第1日目

会議ホール 風

開会挨拶 (9:30 ~ 9:45)

第20回記念セッションⅠ (9:45 ~ 11:15)

座長 静岡県立大学 副学長 今井 康之

記念講演「ゲノム研究から見た健康・長寿」

東京大学名誉教授/静岡雙葉学園理事長(文化功労者) 神 佳之

静岡健康・長寿学術フォーラムの歩み

静岡県立大学名誉教授 木宮 直秀

学術セッションⅠ (13:45 ~ 15:30)

「医療ビッグデータを活用した次世代の医療」

座長 静岡県立大学 食品栄養環境科学研究所 教授 熊谷 裕通

座長 静岡県立大学 薬学部 教授 森本 達也

講演1 「レセプト情報・特定健診情報等データベースについて」
厚生労働省保険局 医療介護連携政策課保険システム高度化推進室長 赤羽根 直樹

講演2 「DPCデータが明らかにする診療の実態と課題」
国立がん研究センター がん対策情報センター室長 石川 ベンジャミン光一

講演3 「製薬企業における医療ビッグデータの活用」
IMSジャパン コマーシャルエフェクティブネスサービス プリンシパル 松井 信智

学術セッションⅡ (15:45 ~ 17:30)

「脈管機能のイメージング解析が示す健康・長寿への提言」

座長 浜松医科大学 教授 浦野 哲盟

座長 浜松医科大学 教授 山本 清二

講演1 「血管内皮の抗血栓機能のリアルタイムイメージング解析」
浜松医科大学医生理学講座 准教授 鈴木 優子

講演2 「動脈硬化イメージングの進歩」
北海道大学大学院薬学研究所 教授 小川 美香子

講演3 「下肢の自律的リンパ管収縮力低下者に対する弾性ストッキングの継続的着用の効果についての検討」
浜松医科大学第2外科・血管外科 大学院生、メディカルアシスタント 杉澤 良太

講演4 「有酸素運動と脈管機能」
浜松医科大学医生理学講座 教授 浦野 哲盟

第20回記念セッションⅡ (17:30 ~ 18:10)

座長 浜松医科大学 教授 山本 清二

記念講演「日本医療研究開発機構のミッションと展望」

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 理事長 末松 誠

1001会議室

ポスターセッション (11:30 ~ 13:30) (若手研究者による研究発表)

交流会 (18:30 ~ 20:00) 参加料【一般/2,000円・学生/500円】

会議ホール 風

アジアセッション (9:30 ~ 11:30)

静岡県-浙江省健康長寿フォーラム

「中国浙江省と静岡県における 高齢化の現状と今後の対応方策」

ひとり子政策により2人の現役世代が4人の高齢者を支える構造となっている中国浙江省と2025年に団塊の世代が後期高齢者となる静岡県における高齢化の現状と課題を明確にし、現在の取組を互いに紹介しながら、今後の対応方策を探る。

コーディネーター 静岡県立大学名誉教授 木苗 直秀

パネリスト 浙江省衛生計画生育委員会 張 平

パネリスト 静岡県健康福祉部長 山口 重則

他

県民フォーラムⅡ (13:00 ~ 15:00)

「ウォーキングのすすめ ～転ばぬ先のウォーキング術～」

座長 静岡大学教育学部 教授 杉山 康司

講演1 「転倒予防と楽しいウォーキングのためのエクササイズ」

静岡大学教育学部 教授 杉山 康司

講演2 「正しい歩き方を学ぶ」

早稲田大学 教授 中村 好男

講演3 「ノルディック・ウォーキングの可能性」

静岡理工科大学 教授 富田 寿人

講演4 「ウォーキングから登山へ」

鹿屋体育大学 教授 山本 正嘉

※実技がありますので、動きやすい服装・履物で参加してください。

1001会議室

県民フォーラムⅠ (9:30 ~ 11:30)

「筋力アップは健康寿命アップ ～県民総ぐるみで健康寿命をのばそう!!」

座長 静岡県健康福祉部 健康増進課 土屋 厚子

講演 「がんや認知症など生活習慣病全般を予防できる運動とは？」

東京都健康長寿医療センター研究所
青柳 幸利

実技 「MIKAメソッド:素敵に生きる! 脳とカラダの仕組みが変わるウォーキング実践講座」

プライマリーケアアシス代表 今井 美華

※実技がありますので、動きやすい服装・履物で参加してください。

1001会議室

高校生セッション (13:00 ~ 15:00)

高校生研究・開発交流会

「これからの研究・開発のシーズを育てる」

会議ホール 風

総括セッション (15:15 ~ 17:15)

「人口減少・健康長寿社会を考える:若者、女性、高齢者 三方よしの社会づくり」

現在、日本は長寿社会とともに人口減少社会をむかえている。その課題を整理しながら、これからの個人のライフサイクルにあった生活の仕方について考える必要がある。このセッションでは、現在活躍が期待されている若者や女性の考え方を取り入れながら、時代にあった新しいライフスタイルや社会システムなど豊かな地域社会を築く為の方策を提案する。

コーディネーター 静岡県立大学 学長 鬼頭 宏

パネリスト 株式会社三菱総合研究所 主席研究員 松田 智生

パネリスト 特定非営利活動法人NPOサブライズ 理事長 飯倉 清太

パネリスト 静岡県立大学経営情報学部 講師 国保 祥子

全体講評 (17:15)

閉会 (17:30)

会場までのアクセス

静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」

〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4
TEL. 054-203-5710 (代表) <http://www.granship.or.jp>

JRでお越しの場合

東海道新幹線(ひかり)東京から1時間/
大阪から2時間、静岡駅下車
東海道本線 上り方面に乗換、東静岡駅まで約3分
東静岡駅南口からメインエントランスまで徒歩約3分

静鉄でお越しの場合

新静岡駅から6分/新清水駅から14分、長沼駅下車
JR東静岡駅コンコース通過、南口出口まで徒歩約7分
メインエントランスまで徒歩約3分

お車でお越しの場合

東名高速道路 静岡I.C.から6km、車で約20分
新東名高速道路 新静岡I.C.から9km、車で約15分
静岡バイパス 千代田上土I.C.から4km、車で約10分

※グランシップ駐車場は有料です。できるだけ公共交通機関をご利用ください。



参加申込方法 参加費:無料

参加申込書(同封別紙)に必要事項をご記入の上、10月23日までにFAXあるいは郵送で【静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局】宛にお送りください。また、末尾記載のホームページからお申し込みできます。なお定員になり次第申し込みを締め切らせていただきますが、当日、席に余裕がある場合はご参加いただけます。なお10月30日の交流会に参加希望の方は、会場入口にて参加費2,000円(学生500円)を申し受けます。

静岡健康・長寿学術フォーラムの歩み

年度	回数	テーマ
95年	プレ大会	健やかな長寿を科学する
96年	第1回	いかに病気と戦うかー現在そして未来ー
97年	第2回	長寿社会に向けての疾病抑制ー寝たぎりの防止に向けてー
98年	第3回	がんへの挑戦:進歩と希望
99年	第4回	賢い食生活で健康長寿をめざす
00年	第5回	老化機構研究の最前線と後期高齢者の健康問題
01年	第6回	ゲノム創薬と21世紀の医療
02年	第7回	健康長寿への自然科学 社会科学からのアプローチI
03年	第8回	健康長寿への自然科学 社会科学からのアプローチII
04年	第9回	現代ストレス社会における“心と体の健康”
05年	第10回	健康長寿の科学・文化を考える“フォーラム10年の歩みと未来への提言”
06年	第11回	自然からの恵み“薬食同源”ー21世紀COEプログラム(先導的健康長寿学術研究推進拠点)からの発信ー
07年	第12回	光を当てて、こころとからだの危険をさぐるー21世紀COEプログラム(メディカルフォトニクス)からの発信ー
08年	第13回	元気な血管で健康な長寿をー老いは血管に始まる
09年	第14回	再生医療ー未来への展望ー
10年	第15回	認知症克服で健やかな長寿をー創薬と医療
11年	第16回	異分野の科学が融合して健康長寿社会を創造する
12年	第17回	超高齢社会を支える健康長寿科学とセルフケア
13年	第18回	超高齢社会を支える健康長寿科学とセルフケアIIー健康長寿社会へのアプローチー
14年	第19回	超高齢社会を支える健康長寿科学とセルフケアIIIー健康長寿ふじのくに さらなる挑戦ー

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局

お問い合わせ

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 (静岡県立大学内)

TEL:054-264-5156 FAX:054-264-5157

Email health_and_longevity@shizuoka-forum.jp

HP <http://www.shizuoka-forum.jp>

詳しくはホームページをご覧ください。

静岡フォーラム

検索

送付先 FAX 054-264-5157

第20回 静岡健康・長寿学術フォーラム参加申込書

申込年月日 年 月 日

フリガナ			
名 前			
住 所	〒		
メールアドレス			
TEL		FAX	
職 業	【 】 研究者(大学院生を含む) 【 】 大学生 【 】 高校生 【 】 保健医療専門職 【 】 福祉介護専門職 【 】 公務員 【 】 会社員 【 】 自営業 【 】 無職 【 】 その他 ()		

参加を希望するセッションにチェック☑を入れてください。

参加希望フォーラム	10/30(金)	<input type="radio"/>	第20回記念セッションI	(9:45~11:15)
		<input type="radio"/>	学術セッションI	(13:45~15:30)
		<input type="radio"/>	学術セッションII	(15:45~17:30)
		<input type="radio"/>	第20回記念セッションII	(17:30~18:10)
		<input type="radio"/>	交流会(参加料:一般2,000円 学生500円)	(18:30~20:00)
	10/31(土)	<input type="radio"/>	アジアセッション	(9:30~11:30)
		<input type="radio"/>	県民フォーラムI	(9:30~11:30)
		<input type="radio"/>	県民フォーラムII	(13:00~15:00)
		<input type="radio"/>	総括セッション	(15:15~17:15)
		<input type="radio"/>	託児(9:30~18:00) 希望される時間(: ~ :) お子様の年齢(歳)	

- * 託児は10月31日(土)のみ利用可能です。保育対象は生後6ヶ月から小学生までです。
- * ご記入いただきました個人情報は本フォーラムにおいてのみ使用します。
- * 参加証等の送付はございません。事務局から通知が無い場合は、当日会場にお越しください。
- * 本フォーラムは日本医師会生涯教育制度および日本薬剤師研修センター研修認定制度の研修です。

お問合せ

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 TEL:054-264-5156 FAX:054-264-5157
Email: health_and_longevity@shizuoka-forum.jp HP <http://www.shizuoka-forum.jp>

ホームページからも申し込みができます。詳しくはホームページをご覧ください。

静岡フォーラム

検索